

## 能 安達原 あだちがはら

奥州安達が原の黒塚には鬼女が棲むと言われる。旅人に宿を貸しその肉を食すという。因果の病がそうさせるのか。通りがかった熊野の山伏は一夜の宿を借りるが、本性を現した鬼女を祈り伏せる。秋の鬼物の名曲です。別名は黒塚といひ歌舞伎舞踊にもなっている。

里女・鬼女	津村禮次郎
山伏	野口能弘 野口琢弘
能力	山本則孝
大鼓	安福光雄 笛 藤田貴寛
小鼓	幸 正昭 太鼓 澤田晃良
後見	加藤眞悟 新井麻衣子
地謡	中所宜夫 松山隆之 川口晃平 土田英貴

## 狂言 伯母ヶ酒 おぼがさけ

酒好きの若者太郎冠者は伯母が酒屋を営んでいるが、一度も酒を振舞ってもらったことがない。何とかして酒蔵の酒を飲ませてもらいたいがなかなか実現しない。そこで近頃この辺りには鬼が出るなどと伯母を脅して帰るが・・・。

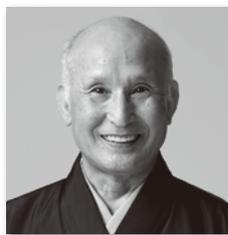
太郎冠者	山本泰太郎
伯母	山本則孝
後見	加藤 元

## 創作舞劇 鬼問 きもん

鬼はどこにいるのか。社会体制の埒外に追いやられて鬼にさせられた存在。日本には様々な鬼が語られ伝えられている。大江山の鬼、羅生門の鬼、桃太郎に退治された鬼達。そんな鬼伝説に迫りながら人間の中に存在する鬼にも気づかされる。森山開次自身の前作「雨ニモマケズ」に続いての力作となる。

演出・振付	森山開次
作舞	津村禮次郎
作曲・音楽監修	渋谷牧人
舞人	森山開次 吉崎裕哉 津村禮次郎
箏	奥田雅楽之一 笛 大野利可
チェロ	五十嵐あさか 後見 新井麻衣子 筒井陽子 中村明日香
和太鼓	坂本雅幸 衣裳 植田和子

舞台美術	倉田康治
照明	瀬戸あずさ ※会場内での写真撮影、ビデオ撮影、録音は
音響	市川隼人 著作権上、固くお断り申し上げます。
舞台監督	齋藤亮介 ※携帯電話の電源は必ずお切りください。



## 津村禮次郎 つむら れいじろう

能楽師シテ方観世流。緑泉会会主。津村紀三子、観世喜之に師事。重要無形文化財保持。79年より小金井薪能を企画制作、本年度で第47回。古典能公演の他、アレッシオ・シルベストリン、森山開次等との創作活動や海外公演多数。



## 野口能弘 のぐち やすひろ

下掛け宝生流ワキ方。野口敦弘の長男。東京芸術大学音楽部卒業、能楽協会会員。故・宝生閑及び父・敦弘に師事。4歳で初舞台。オランダ、オーストラリア、ドイツ、ポーランドなど海外公演に参加。重要無形文化財総合指定。



## 山本泰太郎 やまもと やすたろう

1971年生。山本則直の長男。77年「靉猿」の子猿で初舞台。90年「三番三」抜き。96年「釣狐」抜き。2005年「花子」抜き。10年芸術祭優秀賞受賞。11年日本伝統文化振興財団賞受賞。父および山本東次郎に師事。



## 森山開次 もりやま かいじ

舞踊家、演出家。東京2020パラリンピック開会式演出・チーフ振付、舞台『千と千尋の神隠し』カオナン役など幅広いフィールドで活動。「情熱大陸」NHKBS ドキュメンタリー「GIGAKU！ 踊れシルクロード」などメディア出演多数。

photo:Shingo Shimizu



## 吉崎裕哉 よしざき ゆうや

2012年よりNoism、2019年からCo.山田うんに所属。国内外50都市以上の作品に主要キャストとして出演。振付家として新国立劇場『舞姫と牧神たちの午後 2021』にて「極地の空」を加賀谷香と共同振付するほか、映像作家としても受賞歴多数。



## 奥田雅楽之一 おくだうたのいち

生田流箏曲家・三弦演奏家・作曲家。正派副家元。国内最大の邦楽団体、正派邦楽会を創始した中島雅楽之都を曾祖父に持つ。国内外演奏活動、歌舞伎音楽等作曲を行い、国立能楽堂他で「奥田雅楽之一演奏会」を定期的に開催。

お問い合わせ

## 小金井薪能事務局

TEL 042-384-8753

(10時～16時 土日祝日を除く)

HP: <https://koganeitakiginou.jp>

